

第 165 回 医療倫理委員会 議事要旨(2017 年 11 月)

| | | | |
|-----|---|----|---------------|
| 日時 | 2017 年 11 月 9 日(木) 17:45~19:35 | 場所 | 管理棟 2 階 特別会議室 |
| 出席者 | 高森啓史(長)、一門和哉(副)、田上治美、深堀賢、田中忠宏、西川朋子、赤星麻沙子(書) 外部委員:花田妙子、藤木美才 | | |
| 欠席者 | 村本多江子、宮川栄助(才) | | |

審議事項

【新規申請 9 件、変更申請 6 件】

● 新規申請

| 番号 | 申請者 | ①課題名②審議概要 | 結果 |
|-----|-------|--|-------------|
| 612 | 田口 英詞 | ①心房細動合併急性冠症候群患者における抗血栓治療後の出血と血栓リスクに関する前向き観察研究(多施設共同研究) Study of Real World Anticoagulation and Antiplatelet Practice in Patients with Acute Coronary Syndrome Complicated with Atrial fibrillation (STAR-ACS 研究) ②倫理的に問題なし | 承認 |
| 613 | 米原 敏郎 | ①脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究 ②倫理的に問題なし | 承認 |
| 614 | 杉本 龍 | ①めまい症例での中枢性除外における RDW、PDW、MPV の有用性の検討 ②倫理的に問題なし | 承認 |
| 615 | 坂本 知浩 | ①レセプトおよび DPC データを用いた心疾患における医療の質に関する研究 ②倫理的に問題なし | 承認 |
| 616 | 永沼 雅基 | ①BNP および D-dimer の上昇を伴わない心原性脳梗塞症患者の臨床的特徴 ②倫理的に問題なし | 承認 |
| 617 | 上川健太郎 | ①ERCP 後膵炎の重症度判定に関する鎮痛剤使用量の検証 ②当院研究者の利益相反を確認し、委員長が問題ないと判断した場合承認とする | 条件付き承認 |
| 618 | 菊池 忠 | ①本邦における急性 I 型呼吸不全に対する非侵襲的人工呼吸器(NPPV)と高流量鼻カニューラ酸素療法(HFNC)の多施設ランダム化比較試験 ②次回委員会にて再審議とする | 却下 (再審議) |
| 619 | 大崎 敬之 | ①大腸がん手術患者における術前フレイル評価の有効性 | 承認 |
| 620 | 泉田 恵美 | ①末梢動脈疾患(PAD)患者に対する負荷ABIの結果説明と非監視下運動療法の指導・実践の効果 -臨床検査技師による新規業務の実践とその意義について- ②文書による同意が必要と判断され、次回委員会にて同意書の内容を確認する | 却下 (再審議) |

【変更申請】

| 番号 | 申請者 | 課題名 | 結果 |
|-----|-------|---|----|
| 323 | 小川 克大 | ①ハイリスク消化管間質腫瘍(GIST)に対する完全切除後の治療に関する研究 ②倫理的に問題なし | 承認 |
| 418 | 永野 雅英 | ①静脈血栓症前向き追跡研究(AKAFUJI Study) ②倫理的に問題なし | 承認 |
| 433 | 坂本 知浩 | ①安定型冠動脈疾患を合併する非弁膜症性心房細動患者におけるリバーロキサバン単剤療法に関する臨床研究(AFIRE Study) ②倫理的に問題なし | 承認 |

| | | | |
|-----|-------|---|----|
| 542 | 永野 雅英 | ①静脈血栓塞栓症における非ビタミンK阻害経口抗凝固薬治療の前向き追跡研究 (KUROSI0 study) ②倫理的に問題なし | 承認 |
| 554 | 永野 雅英 | ① Usefulness of Early Commencement of Beta-blockers Among ST-Elevated Myocardial Infarction Patients. Comparison internal with pasting medicine. (翻訳: ST 上昇型急性心筋梗塞患者に対する早期β遮断薬投与の有用性～内服薬と貼付薬の比較～) ②倫理的に問題なし | 承認 |

以上